



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)

10月15日発行

ジャーナル

NO.532
10月号



青年研修大会 9月15日、16日、日視連(日本視覚障害者団体連合)の第70回全国視覚障害青年研修大会(大阪市大会)が新大阪駅近くのホテルで開催され、全国から各地の代表の方々など130名が集い、活発に行われた。写真は、これからの青年活動に関するシンポジウムの様子。左から青年協議会会長 鈴木祐花(すずき ゆうか)氏、第27代会長 大胡田誠(おおごだ まこと)氏、第24代会長 舟崎隆(ふなざき たかし)氏、ファシリテーター 第29代会長 片平考美(かたひら ちかみ)氏。

10月号の目次

時 報		【スポーツ】ボウリング大会		5
青年研修大会、成功裏に終える	2	【防災】備えよう、災害に！防災セミナー		6
終の棲家、天下茶屋駅前開発に意見書	2	カレンダー		
ボランティア施術者、募集	3	10月・11月・12月の事業予定		6
事業案内		お知らせ		
【相談室】 電話相談・対面相談	4	西宮交響楽団、定期演奏会に招待		7
【文化教室】		談話室		
アイフォン講習会／いけばな体験	4	巨大地震注意報		8
ヨガ／料理講習会	5	編集ノート		
				8



青年研修大会、成功裏に終える

9月15日(日)・16日(月祝)、大阪市内のホテルに130名が集い、大視協(一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会)青年部が、日視連(社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合)青年協議会の研修大会を開催。

去年は札幌、来年は愛知と、順次、各地で行われる。今年は、第70回で節目の大会でもあった。

たこ焼きや水陸両用車など大阪を堪能してもらい、一方、時代を反映したプログラムの研修で、大会は成功裏に終了した。

終の棲家、 天下茶屋駅前開発に 意見書を提出

定時総会のたびに会員の皆さんから叱責とともに設置を要望されているのが終の棲家「盲老人ホーム」の設置です。理事会では、何とかしたい思いで摸索していますが、問題は土地の確保です。施設設置用地の確保は、容易ではありません。

8月6日から9月6日まで、大阪市西成区が天下茶屋駅前開発に伴うパブリックコメントを実施しました。そこで、盲老人ホーム設置用地の使用を要望しました。

以下の要望書は、パブリックコメントに応募した定型意見書に添付して提出した資料の一部です。

「厚生労働省によると、身体障害者手帳を所持する視覚障害者数は27万3000人です(2022年12月「生活のしづらさなどに関する調査」)。

大阪における身体障害者手帳を所持する視覚障害者は、2万4198人で内大阪市は、1万169人(2022年12月 大阪市統計)です。最も所持者数が多いのが東京(3万7337人)で、2番目が大阪です(2018年「社会福祉施設等調査」)。

終の棲家を基軸として視覚障害者のQOLの向上と自立を支援している特定非営利活動法人 全国盲老人福祉施設連絡協議会(全盲老連)によると、60歳以上の視覚障害者は7割以上を占めています。私たちが属する大阪市視覚障害者福祉協会においても、全盲老連の「60歳以上7割」を実感します。これら視覚障害者は、終の棲家問題に関して、当然、強い関心を持っています。仕方なく特別養護老人ホームに入居している人たちも、終の棲家をいま思い悩んでいる人たちも一様に「盲老人ホーム」への入居を希望しています。何故なら、いわゆる「特養」と「盲老人ホーム」とでは日常的に受けるサービスが質的に異なるからです。異なる原因は、教育・研修等で視覚障害者の特性を把握した人たち(従業員)によるサービスと高齢者一般を対象とした研修を受けてきた従業員によるサービスの違いです。

大阪市における視覚障害者の終の棲家に関する施策は明らかに不十分です。視覚障害者数(身体障害者手帳所持者)は東京に次いで2番目ですが、「盲老人ホーム」の設置状況は、東京の4施設に対し

て大阪は北部に1施設のみです。人口279万人を有する政令指定都市大阪市には1施設もないのが現状です。可及的速やかに大阪市内に「盲老人ホーム」の設置が求められている所以です。

天下茶屋駅前開発においては、視覚障害者が長年強く望む終の棲家を中心とする必要かつ有効な関連施設を設置するために開発計画敷地の一部を利用できるようご高配を賜りたく資料を添えて謹んでお願い申し上げます。

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
会長 川越利信

ボランティア施術者、募集

11月17日(日)、大視協の三療協は「第50回西成区民まつり」にワンコインマッサージ店を出します。国家資格を持つ視覚障害施術者の確かな治療を求めて多くの来店者が予想されます。

そこで、今回もボランティア施術者を募集します。短時間でも構いませんのでぜひご協力ください。

日 時 11月17日(日) 12時から16時
荒天中止

会 場 西成区民センター 1階ホール
交 通

大阪メトロ四つ橋線 岸里駅2号出口、
または、大阪メトロ堺筋線 天下茶屋
駅西出口

施術時間 一人15分程度
(パイプ椅子に座った状態で施術)

施術料金 500円

募集人数 4名から5名程度

募集期間 10月31日(木)まで

収益用途 三療協議会の運営

問い合わせ 大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール isao.okuda@daishikyo.org



本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協

力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについて一緒に考えさせていただきまます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

文化教室 アイフォン (iPhone) 講習会

第15回と第16回の案内です。

日時 11月17日(日)

会場 西区民センター
2階 第1会議室

交通

大阪メトロ千日前線 西長堀駅7番出口北へ100メートル、または、大阪メトロ長堀鶴見緑地線 西長堀駅3番出口南へ100メートル

講師 竹田幸代氏

参加費 無料

第15回 アイフォン体験

アイフォンを持ち始めた人とアイフォンを持っていない人(貸し出しできます)が対象

時間 ①10時から10時30分

②10時35分から11時5分

③11時10分から11時40分

定員 各1名

第16回 アイフォン講習会

アイフォンを所持しているが、電話やメールくらいしか使っていない方が対象

時間 13時30分から15時

定員 3名

持ち物 アイフォン、イヤホンマイク
内容

郵便物を読む、目の前の状況を詳しく知りたい、そんな操作も驚くほど簡単！アイフォンを目の代わりに使いましょう。

申し込み

10月15日(火)から31日(木)

第15回・第16回は個別に申し込んでください。

いけばな体験

中山文甫会(なかやまぶんぽかい)では、「むらさきつゆくさの会(YWCA)」において多くの視覚障害の女性にいけばな講座をおこなっています。大視協の講座では男性も体験できます。秋のお花を楽しみましょう。

日時 11月22日(金)

13時30分から15時30分

受付 13時

会場 一般財団法人 中山文甫会館

交通

大阪メトロ谷町線 中崎町駅から3分

講師 中山高甫(なかやま こうほ)氏

未生流中山文甫会 会長

定員 16名 付き添い含む

付き添いは介助のみ

参加費 無料

持ち物 花袋など

申し込み 10月15日(火)から31日(木)

ヨガ

椅子に座って行うヨガです。様々なポーズや呼吸法、笑いもあり、硬くなった体と心を癒します。初めての方も大歓迎。

日時 12月2日(月)

10時10分から11時30分

受付 9時40分

会場 長居障がい者スポーツセンター

第1・2会議室

講師 チャレンジ・ド・ヨガ関西

定員 50名 先着順 付き添い含む

参加費 無料

申し込み 10月15日(火)から先着順

当日の緊急連絡先 担当：西正次

電話 080-7159-0252

当日以外はつながりませんのでご注意ください

料理講習会

1テーブル6名で調理します。必ず付

き添いの方にご参加ください。初めての方や男性も大歓迎。

日時 12月3日(火)

10時30分から13時15分

受付 10時10分 開館 10時

会場 ハグミュージアム

大阪市西区千代崎3丁目

(京セラドーム大阪横)

交通 次の大阪メトロ各駅

長堀鶴見緑地線 ドーム前千代崎駅

1番出口3分、中央線 九条駅10分、

千日前線 桜川駅10分

またはJR大阪環状線 大正駅7分

定員 36名 付き添い含む

マスク着用にご協力ください

参加費 大視協会員 1千円

非会員 1千500円

付き添いもそれぞれ同額

持ち物

ハンドタオル、マスク、エプロン、

三角巾(バンダナ・日本手拭い)

メニュー

・チーズインハンバーグ

・オムライス

・コーンスープ

・プリンパフェ

申し込み

10月15日(火)から31日(木)



第51回 大阪市視覚障がい者 ボウリング大会

日時 12月8日(日)

9時受付 12時終了予定

会場 マグスミノエ
 大阪市住之江区泉 1-1-82
 電話 06-6685-8860

交通 大阪メトロ四つ橋線 住之江公園駅2番出口から西へ5分

定員 40名 付き添い含まず

参加費 無料

組分け 1部 アイマスクを着用
 2部 アイマスク不要

それぞれの部に男女を分け、4つの組に分けます。

ゲーム内容

個人戦で2ゲームのトータルで争い、各組3位まで表彰

注意事項

- ① 1部申し込み者は、各自アイマスクを持参のうえ着用してください。
- ② ゲーム中にアイマスクを外すと失格となります。
- ③ ガイド機はありません。1部の方は付き添いの方に誘導をお願いします。

申し込み

10月15日(月)から11月7日(木)先着順
 当日欠席の場合は必ずご連絡ください。

当日の緊急連絡先 担当：西正次

電話 080-7159-0252

当日以外はつながりませんのでご注意ください

防災

備えよう、災害に！ 防災セミナー

今年3回目の防災セミナーを下記の要領で実施します。

日時 11月9日(土) 14時から16時

受付 13時30分

会場 市立社会福祉センター 3階
 301号室

テーマ 連絡・通信を学ぶ

定員 30名 付き添い含む

参加費 無料

申し込み 担当：川越・山口

9月17日(火)から10月31日(木)



10月・11月
12月の
事業予定

10月

16日(水) 点訳奉仕員養成講座⑨

[市立社会福祉センター]

17日(木) 野外研修「丹波立杭陶器巡り」

[兵庫県丹波篠山方面]

23日(水) 成人学校第4講座「お作法体験」

[難波市民学習センター]

23日(水) 点訳奉仕員養成講座⑩ 閉講式

[市立社会福祉センター]

26日(土) 沖縄伝統演舞 エイサー公演

[ピッコロシアター]

27日(日) アイフォン講習会⑬⑭

[福島区民センター]

11月

3日(日) 歌声サロン

[長居障がい者スポーツセンター]

4日(月) ヨガ⑧

[長居障がい者スポーツセンター]

8日(金) 成人学校⑤「ミュージック・ケア」

[長居障がい者スポーツセンター]

9日(土) 防災セミナー②

[市立社会福祉センター]

- 10日(日) 第55回大阪市視覚障がい者スポーツ大会 [長居公園運動場]
- 11日(月) 点字講習会⑤
[市立社会福祉センター]
- 14日(木) 国語教室③
[市立社会福祉センター]
- 15日(金) トーンチャイム ミニコンサート
[長居障がい者スポーツセンター]
- 17日(日) アイフォン講習会⑮⑯
[西区民センター]
- 22日(金) 成人学校「いけばな体験」
[中山文甫会館]
- 12月
- 2日(月) ヨガ⑨
[長居障がい者スポーツセンター]
- 3日(火) 料理講習会 [ハグミュージアム]
- 8日(日) 第51回大阪市視覚障害者ボウリング大会 [マグスミノエ]
第61回近畿ブロック卓球大会
[京都市]
- 9日(月) 点字講習会⑥
[市立社会福祉センター]
- 12日(木) 国語教室④
[市立社会福祉センター]
- 22日(日) アイフォン講習会⑰⑱
[天王寺区民センター]

- 23日(月) 成人学校⑦ フラワーアレンジメント
[長居障がい者スポーツセンター]



西宮交響楽団、無料招待

西宮交響楽団は、第121回定期演奏会に視覚障害者20組40名(付き添い込み)を無料でご招待します。


日時 12月1日(日)
13時15分開場 14時開演

会場
兵庫県立芸術文化センター コベルコ(KOBELCO)大ホール

交通
阪急神戸線 西宮北口駅南改札口から連絡デッキ直結

指揮 佐々木宏(ささきひろし)

プログラム
ベートーヴェン
交響曲第7番イ長調作品92
チャイコフスキー
交響曲第6番ロ短調作品74「悲愴」



視覚障害者に特化した「就労継続支援B型事業所」

利用者さん募集中・見学大歓迎

生活の質の向上

音声パソコン・スマートフォン・点字・各種生活用具などの使い方を習得

当事者同士の交流

- ・利用者間で情報交換
- ・各種イベント参加

社会参加
工賃収入

- ・古本販売
- ・軽作業
- ・手作り品販売

カラフル大阪

大阪市福島区福島7-17-9
大包ビル4階

☎ 06-6225-7983

✉ shibunkyo.0917@gmail.com

入場料 無料 先着順

申し込み締め切り

11月10日(日)まで

申し込み 担当：新村(しんむら)

電話 090-5153-8408

メール nso1953syoutai@ymail.ne.jp

談話室

巨大地震注意報

鈴木昭二

8月9日に配信された南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」を受け、我が家もできるだけの備えを行った。避難用持ち出しリュックや持ち出しアイテムを点検した。

息子が用意してくれたリュックに以下のアイテムを詰め込んだ。断熱シート、寝袋、スリッパ等。衛生品として水のいらない歯磨き粉・水のいらないシャンプー。簡易トイレ、電池式ラジオ等々。食料として乾パン等たくさんだ。別のリュックには保険証、身障手帳、貯金通帳、常備薬等を入れた。

さらに、以前から気になっていた玄関の靴箱の転倒防止の金具の固定も息子に頼んだ。これで、靴箱が倒れることなく

避難路は確保できた。

とはいえ、避難用持ち出しリュックを使うことなく無事に生活できることを願うばかりだ。



大視協の青年部はこの2年間、第70回全国青年研修大会を大阪市内で開催すべく努力してきました。青年と言うにはやや躊躇するが、石本恭仁子・中村欣嗣(よしつぐ)両理事の奮闘は、若い世代を誘い込み、動かし、大阪市大会を成功裏に終えました。ご苦労さまでした。◆天下茶屋駅前開発に終の棲家に関する意見書を出しました。果たして、私たち視覚障害者の願いは聞き入れられるでしょうか。(川越)

「大視協ジャーナル」10月号 第532号

発行日：2024年(令和6年)10月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円(送料共)



行きたいときに行きたいところへ
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品
歩行時間延長信号用
小型送信機

利用
拡大

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック(前：池野通建株式会社)

〒540-0026 大阪市中央区本町2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269

<http://www.exeo-tech.co.jp>